

第 22 回「中国地区 GHP 研究会」開催のお知らせ

謹啓

1 日 1 日と朝夕が涼しく感じられる季節となってまいりましたが、先生におかれましてはますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

第 22 回の研究会は、「てんかんと認知機能障害」をメインテーマとして開催する運びとなりました。

特別講演は、防衛医科大学校精神科学教授の吉野相英先生にお願いしております。吉野先生は特に高齢者てんかんの臨床について精力的にお仕事をしてこられ、数少ないてんかんを専門領域とする精神科医のおひとりです。TEA (Transient Epileptic Amnesia) をはじめとするてんかんに伴う記憶障害を含めた高齢者てんかんの診療、研究について実践的かつ興味深いお話がきけるものと思います。

ご多忙のことと存じますが、何卒ご出席賜りますようよろしくお願い申し上げます。

謹白

記

日時：平成 30 年 10 月 20 日(土) 16:00~19:00

場所：ホテルチューリッヒ東方 2001

<http://www.b-mozart.co.jp/hotel/>

参加費：1000 円 (当日受付にて徴収させていただきます)

- 【一般演題】 16:00-16:40 座長 岡山大学病院 精神科 井上真一郎 先生
1. 「発作症状が非典型的で解離性障害との鑑別に苦慮した脳出血後症候性てんかんの一例」
山口大学医学部附属病院 精神科神経科 萩原康輔 先生
 2. 「脳腫瘍手術後の症候性てんかん発症を契機に分離不安と退行を呈した一例」
広島大学病院 精神科 小田 渉先生
 3. 「低 Na 血症による意識障害が改善した後に、一過性に幻覚妄想状態を呈したてんかん患者の一例」
鳥取大学医学部附属病院 精神科 山梨豪彦 先生

【ケースディスカッション 1】 16:40-17:10 座長 山口大学保健管理センター 松原敏郎 先生
「高齢発症てんかんを合併したと思われるアルツハイマー型認知症の 1 例」
島根大学医学部 精神医学講座 長濱道治 先生

生

【ケースディスカッション 2】 17:10-17:40 座長 広島大学病院 精神科 岡田 剛 先生
「てんかん性健忘と考えられる一例」

生

川崎医科大学精神科学 北村直也 先生

Coffee Break (17:40-18:00)

【特別講演】 18:00-19:00 座長 広島市立広島市民病院精神科 精神科 和田 健先生
『てんかんと認知症-見過ごされやすい高齢者てんかん』
防衛医科大学校 精神科学講座 教授 吉野相英 先生

共催：中国地区 GHP 研究会

名誉顧問 山脇成人 (広島大学大学院・医歯薬保健学研究所)

顧問 山田了士 (岡山大学大学院・精神神経病態学)

岡本泰昌 (広島大学大学院精神神経医科学)

石原武士 (川崎医科大学精神科学)

代表世話人 和田 健 (広島市立広島市民病院・精神科)

当番世話人 和田 健 (広島市立広島市民病院・精神科)

大塚製薬株式会社